

「第6回 EST 普及推進フォーラム」にて

十勝バス株式会社が奨励賞受賞

公益財団法人交通エコロジ ・ モビリティ財団主催

平成25年2月22日開催の上記フォーラムにおいて十勝バス株式会社の取り組み「お客さま密着！40年ぶり利用者増加に向けた多様な取り組み」が奨励賞を受賞致しました。

本日は、十勝バス株式会社社長野村文吾氏が EST 交通環境大賞審査委員長の太田勝敏氏（東京大学名誉教授）より表彰状とトロフィーを授与賞されました。



奨励賞受賞者記念撮影（向って左が野村社長）

「第6回 E S T 普及推進フォーラム」

— 中期的な視点で運輸部門の地球温暖化対策を考える —

資料集

日時：平成24年2月22日（金） 13:30～17:00

会場：ルポール麴町「ロイヤルクリスタル」

主催：E S T 普及推進委員会、
公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団

後援：国土交通省、環境省、警察庁、
一般社団法人日本自動車工業会、
公益社団法人日本バス協会、
一般社団法人日本民営鉄道協会



環境的に持続可能な交通

Environmentally Sustainable Transport

【奨励賞】十勝バス株式会社

「お客さま密着！40年ぶり利用者増加に向けた多様な取り組み」

（概要）

十勝バスは地域（行政、各協議会等）との連携によりバス利用促進策を展開してきたが、自社単独の取り組みも精力的に展開してきた。段階的な経費削減だけでなく、「必要最低限の足を守る」、「選択と集中」を基本方針と、住民戸別訪問、目的別時刻表の作成配布、対象を特定した利用促進、魅力的な企画乗車券の販売など多様な取り組みをおこなってきた。その結果、平成23年度には40年ぶりの利用者増加（増収）といった具体的な成果へとつながった（現在もさらに、増加傾向にあります）。

- ・「住民戸別訪問」による営業活動を実施
- ・市内バスマップの作成やそのエリアにあった目的別時刻表の配布（動機付け情報付）、移動手段と目的地をパックにした企画商品「路線バスパック」の販売、通学・通勤定期券の土日乗り放題、免許返納者割引等を実施
- ・帯広市や地域協議会で進めるバスに関する取り組みについて、フレックスバスの実証運行など新規的な取り組みを実施
- ・路線バス車内をはじめ市内で幅広く廃食油（てんぷら油）を回収し、これを原料としたBDF（Bio Diesel Fuel）をバスの燃料として活用するなど、環境改善とバス利用促進をセットした取り組みにも協力、現在では関連会社のガソリンスタンドでBDFを販売しながら普及啓発を実施

（受賞理由）

住民戸別訪問による営業活動を実施し、市内バスマップや目的別時刻表の配布、移動手段と目的地をパックにした企画商品の販売、通学・通勤定期券の土日乗り放題、免許返納者割引等の様々な取組を推進することで利用者を増加できたことと共に、廃食油（てんぷら油）を回収し、BDFをバス燃料にする取組を定着させることができたことが評価された。

EST交通環境大賞 奨励賞

お客さま密着！40年ぶり利用者増加に向けた
十勝バスの多様な取り組み



平成25年2月22日
十勝バス株式会社
代表取締役社長 野村 文吾

1. これまでの取り組み

- *①(1) バスを利用しない本当の理由の解消活動
 - * → 『不便』というよりも『不安』だから利用できない
 - * → 『不安』を解消するため徹底的な周知強化
- *①(2) カテゴリーを絞った営業活動
 - * → エリアを限定した営業強化
 - * → 高校生・高齢者・自治体職員に限定した営業活動
- *①(3) 『手段提案』ではなく『目的提案』による営業強化
 - * → 路線を目的と組み合わせて企画商品化
 - * → イノベーション

1. これまでの取り組み

(1) バスを利用しない本当の理由の解消活動

『不安』を解消するため徹底的な周知強化

南広市のバスについて

バスの乗り方

- 乗車 (Boarding)
- 乗車券 (Ticket)
- 乗車料 (Fare)
- 降車 (Alighting)

あいさつ徹底中
十勝バスが強化月間

十勝バス(南広市西28北)社内の品質改善委員会が主として、野村文彦社長は、「あいさつ徹底月間」に位置づけ、乗客の気持ちを考えて、バス乗降の安全確保と備えた胸プレートを着用し、乗客への挨拶や「おはようございます」などの挨拶を徹底し、乗客の不安解消を図る。乗客の不安解消を図る。乗客の不安解消を図る。

強化月間の胸プレートを着け、乗客へのあいさつを徹底

あいさつ運動を展開

バスの乗り方を記載したバスマップ

1. これまでの取り組み

(2) カテゴリーを絞った営業活動

エリアを限定した営業強化

目的別時刻表(通院・買物編) 音更線

7時台~21時台まで30分間隔で運行しております。
(時刻の詳細は十勝バス発行の時刻表をご参照下さい)

市内在住高齢者対象のワンコインバス好評発売中

十勝バス
☎ 0155-23-5171

200m~300mおきにバス停がありますので最寄りのバス停をご利用下さい。

路線上の施設等を記載した目的別時刻表

1. これまでの取り組み (2) カテゴリーを絞った営業活動

高校生 高齢者 自治体職員に限定した営業活動

通学 通勤
ワイドフリー 定期券制度
「土日祝日」「年末年始(12/29~1/3)」
帯広市内乗り放題!!

現在お持ちの通学・通勤定期券での乗車利用である、とつてもお持ちの新しいバスを2011年11月より乗車購入いたします!
【ワイドフリー 定期券】という名前のものが販売されるわけではありません。

現在お持ちの通学・通勤定期券で「土曜・日曜・祝日」
および「年末年始(12/29~1/3)」は、帯広市内のご乗車も乗り降りできます。

【お問い合わせ先】
帯広バス 営業課 0155-23-5771
1階バス 0155-23-5771

高校生 対象

60歳以上のドライバーさん ご存知ですか?
**運転免許証を自主廃止される方は
バス運賃が半額に!!**

バス運賃支払い時に、運転経歴証明書をお持ちいただき、運賃を半額にいたします。

【適用路線】 十勝バス・拓野バス全路線 (十勝圏内)
【運賃】 通常運賃の半額 (お支払いは現金のみです)
【適用条件】 60歳以上で、運転経歴証明書を所持している方
【制度開始】 平成23年5月28日より

【お問い合わせ先】
帯広バス 営業課 0155-23-5771
1階バス 0155-23-5771

高齢者 対象

帯広市職員の皆さん!
ご存知ですか? **土日祝** → **エコDay**

ストップ・ザ・温暖化
エコ(環境)定期券

通勤定期券所有者等と一緒に乗車されるご家族の運賃を割引します!

【運賃】
定期券所有者 通常運賃の半額
ご家族 通常運賃の半額

【お問い合わせ先】
帯広バス 営業課 0155-23-5771
1階バス 0155-23-5771

自治体職員 対象

1. これまでの取り組み (3) 『手段提案』ではなく『目的提案』による営業強化 路線を目的と組み合わせる企画商品化

日帰り路線バスパック
日帰り路線バスパック

高知見学体験コース
高知見学体験コース

路線を提案せず
目的を提案する

イノベーション

完成おびびろ まちなか食遊
日帰り路線バスパック

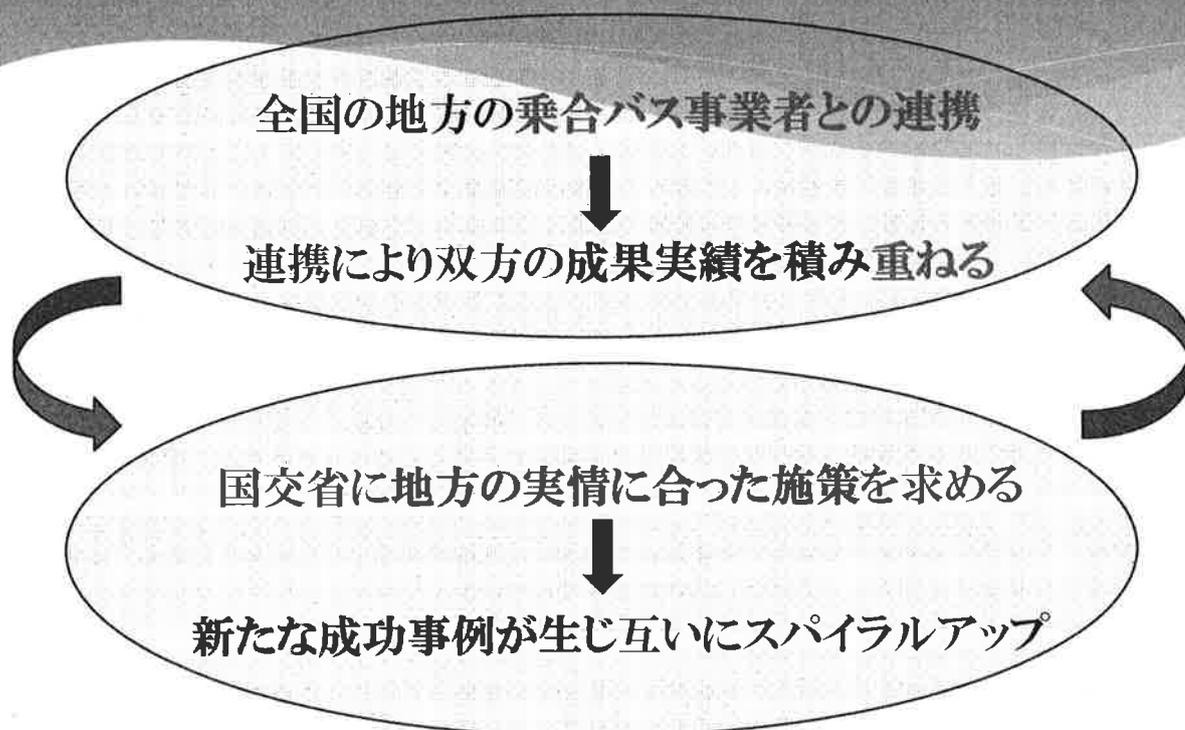
「帯広よりほか」までいざ行けば
ランチ・ショッピング 割引特典あり!
帰りのバス運賃が半額に!

【お問い合わせ先】
帯広バス 営業課 0155-23-5771
1階バス 0155-23-5771

日帰り路線バスパック

まちなか食遊バスパック

2. 今後を見据えた取り組み



EST交通環境大賞 奨励賞

お客さま密着！40年ぶり利用者増加に向けた

十勝バスの多様な取り組み

ご清聴、ありがとうございました

十勝バス株式会社 代表取締役社長 野村 文吾